



身につけた《十高クオリティ》を活用し、様々な分野で活躍できる人材



活用する
資源等

指導の三本柱

学習指導・進路指導

キャリア教育

学校行事・課外活動

3年生 《十高クオリティ》を社会で活用できる力(実践力)へ展開

○「主体的、対話的で深い学び」を、より高度に実践する力を醸成する。
○進路実現に向けた個別の学習方法を探究する。

○故郷に誇りと愛着を持ち、同時にグローバルな視点も意識しながら自らの将来像を明確にイメージし、その実現のために具体的に行動する。

○各自の目標達成のため、粘り強く最後まで活動に取り組む。
○目指すべき学校行事像を意識した行事運営を行い、次年度以降に継承する。

2年生 《十高クオリティ》の定着に向け、より発展的で実用的な力(応用力)を養成

○「主体的、対話的で深い学び」を発展させる。
○進路目標を明確化し、目標実現に向けた学習を発展させる。

○思い描く将来像とその実現のための道筋をより具体的にイメージできるよう、自身の適性を知り、様々な情報を分析する。

○目標の達成に向けた成果と課題を検証し、目標達成に向けた意識と行動を洗練させる。
○次年度の行事運営をイメージしながら学校行事に関わる。

1年生 《十高クオリティ》の育成に必要な、基礎的な力(基礎力)の定着

○「主体的、対話的で深い学び」の実践を重ねる。
○学習習慣を定着させ、進路について情報を集め、考え始める。

○ローカルの視点とグローバルな視点との両面を意識しながら、自らが目指す将来像について情報を集め、考え始める。

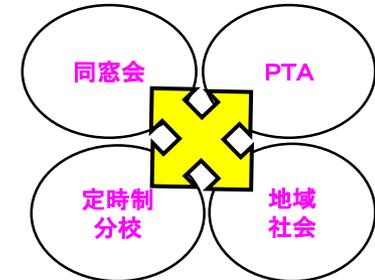
○3年間の目標を設定し、その達成に向けた具体的な行動をスタートする。
○十高での学校行事の意義を理解し、主体的に関わる。

小・中学校での学び

- 【本校独自の資源】
- ・アドバンストクラス
 - ・電子黒板、タブレット端末などのICT機器
 - ・高校と地域との連携・協働体制構築事業 (県教委)
 - ・多様で柔軟な学びの推進に向けた遠隔教育配信拠点形成事業 (県教委)
 - ・地域連携
まちなか × GAKUENSAI
地域中高各教科連絡会
市のキャリア育成事業
まちなかの産業発見塾

他

【連携が可能な資源】



知力・学力【識(し)る】

授業等で学習した各教科等の内容を理解し、自らの成長のために、それらを主体的に活用する力

分析的実行力・継続力【う(う)ごく】

自分の能力や生活を客観的に評価し、具体的かつ主体的に課題解決に向けて、柔軟に粘り強く行動し続ける力

社会適応力・発信力【つ(つ)ながる】

自分を取り巻く多様な社会や環境を、グローバルな視点とローカルな視点で正しく理解し、自身の意見を適切に発信する力

目指す将来像の実現のために、3年間で育成を目指す資質・能力 《十高クオリティ》